



PRESS RELEASE
イケア・ジャパン株式会社

2020年7月21日

イケア初！オフィシャルロゴを配したアパレルとグッズからなる 「EFTERTRÄDA/エフテルトレーダ」コレクションが登場 IKEA 原宿で7月31日（金）より先行販売



「より快適な毎日を、より多くの方々に」をビジョンとするスウェーデン発祥のホームファニッシングカンパニーイケアの日本法人イケア・ジャパン株式会社（本社：千葉県船橋市、代表取締役社長兼 Chief Sustainability Officer：ヘレン・フォン・ライス）は、イケア初となるオフィシャルロゴを配したアパレルとグッズからなる「EFTERTRÄDA/エフテルトレーダ」コレクションを2020年7月31日（金）よりIKEA 原宿にて先行販売します。

EFTERTRÄDA/エフテルトレーダは、イケア史上初めてのオフィシャルロゴを配したアパレルとグッズからなるコレクション。バーコードのモチーフは、ベストセラー商品であるBILLY/ビリー本棚から受け継いでいます。東京の文化からインスピレーションを得て、イケアが開発したEFTERTRÄDA/エフテルトレーダコレクションは、他のイケア製品同様、デモクラティックデザイン*1に基づき開発され、10点のアイテムで構成されております。

イケアはデザイン、機能性、品質、サステナビリティを兼ねそろえた商品をお手ごろな価格でお届けし、人にも地球にもやさしいサステナブルな（持続可能な）暮らしを提案したいと考えております。

今回登場するコレクションは、持続可能な調達先から仕入れた綿*2 100%からできたソフトな肌触りのTシャツやパーカー、タオル、また生地にはリサイクルポリエステルを使用した持ち運びしやすい折りたたみ傘、全国のイケアストアで導入している無料の給水スポット*3でも使用できペットボトルの削減にもつながるウォーターボトルや、レジ袋の代わりに使えるバッグから構成されています。このコレクションでイケアをより身近に感じていただき、サステナブルな暮らしを楽しむきっかけにしていいただければ幸いです。



また発売を記念して、東京の文化を牽引する若者をそれぞれの自宅で撮影したルックブック（デジタルフォトブック）を制作し、近日中に公開予定です。このルックブックは今の東京を生きる若者たちが、世界でいちばん大切な場所であるそれぞれの家で、ありのままの姿で登場します。都心での暮らしで限りあるスペースのなかで、自分らしい時間を過ごすライフスタイルを、今回のコレクションとともに発信していきます。

コレクション概要

■コレクション名：EFTERTRÄDA/エフテルトレーダ

■販売開始：2020年7月31日（金）IKEA 原宿 先行販売開始

※全国のイケアストアとIKEA オンラインストアでの発売日については、後日公表予定です。

■URL：<http://www.ikea.jp/eftertrada>

※商品価格等詳細は後日公表予定です。

*1 デモクラティックデザインとは、5つの要素（形、機能性、品質、サステナビリティ、低価格）をすべて兼ね揃えた、イケアの商品デザインから生産にいたるまでのプロセスに影響を与える考え方です。

*2 イケアでは、リサイクルコットンを使用するか、栽培時の水・肥料・農薬の量を減らして農家の利益率を高めた綿花を使用しています。

*3 無料給水スポットが探せるアプリ「mymizu（マイミズ）」にも登録。